

科目名	キャリアデザイン2							年度	2025
英語科目名	Career Studies 2							学期	前期
学科・学年	電子・電気科 電気工学コース 2年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	長須 俊浩		教員の 実務経験		無	実務経験の 職種			
【科目の目的】 自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目的とする。									
【科目の概要】 社会人として必要な知識や自己表現力などを学ぶ。									
【到達目標】 電気に携わる様々な職業・技術を理解し、自身の将来像・キャリアを考え、進路に対する意識づけが出来る事を目標とする。									
【授業の注意点】 この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時間数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	積極的に自己分析を行い、将来になりたい自分を具体的に想像できる	積極的に自己分析を行い、将来になりたい自分を想像できる	自己分析を行い、将来になりたい自分を想像できる	自己分析はできるが、将来になりたい自分を想像できない	自己分析を行い、将来になりたい自分を想像できない				
到達目標 B	しっかりと就職活動におけるマナーを細かい部分まで理解している	しっかりと就職活動におけるマナーを理解している	就職活動におけるマナーを理解している	就職活動におけるマナーを一部しか理解していない	就職活動におけるマナーを全く理解していない				
到達目標 C	添削する必要がない、履歴書・エントリーシートを作成できる	ほぼ添削する必要がない、履歴書・エントリーシートを作成できる	履歴書やエントリーシートの作成ができる	履歴書やエントリーシートの一部の内容しか作成できない	履歴書やエントリーシートの作成が全くできない				
到達目標 D	内定の目標に向かい、就職試験対策について自ら積極的に行動できる	内定の目標に向かい、就職試験対策について自ら行動できる	就職試験対策について行動できる	就職試験対策について、ほとんど自ら行動しない	就職試験対策について自ら行動できない				
到達目標 E	社会人としての将来について考え、具体的に目標を掲げることができる	社会人としての将来について考え、目標を掲げることができる	仕事をする上で、自分自身の将来について考え、イメージできる	自分自身の将来についてイメージがあまりできない	自分自身の将来が考えられない				
【教科書】									

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験：70%試験を総合的に評価する。
小テスト：15%授業内容の理解度を確保するために実施する。
平常点：15%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアデザイン2			年度	2025
英語表記		Career Studies 2			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	自己分析	自己分析をしっかり行い、将来になりたい自分を想像する	1 業界 2 自身の強み 3	自分の携わりたい業界を決めることができる 自分自身の強みを理解している	3	
2	企業研究	電子・電気業界の企業を把握し、働きたいのある企業を見極める	1 職種 2 様々な条件 3 企業の選定	職種を決めることができる 労働条件や福利厚生など自身で判断できる 企業を比較研究し、自身で判断できる	3	
3	方法とマナー	企業に連絡する上で注意すべきことを理解する	1 電話のマナー 2 メールのマナー 3 会社訪問・見学	電話のマナーを理解している メールのマナーを理解している 会社訪問の際の注意点を理解している	3	
4	Webエントリー	Webエントリーの注意点を理解する	1 企業情報サイト 2 エントリー 3	情報サイトの正しい活用方法を理解している 企業にエントリーを行い、やりとりができる	3	
5	エントリーシート・履歴書作成	説得力のある応募書類を作成する	1 自己PR 2 頑張ったこと 3 志望動機	「性格＋行動＋思考」で表現している 学生時代に取り組んだことをまとめられる 明確に自分の言葉で表現できている	3	
6	筆記試験対策	筆記試験に向けて対策を行う	1 一般常識 2 適性試験 3 作文試験	社会人としての知識を習得している 試験対策を行い、問題形式に慣れておく 相手に伝わりやすい文章を書くことができる	3	
7	面接試験対策	面接試験の際に注意すべきことを把握する	1 面接のマナー 2 自身の強み 3 柔軟性	面接時のマナーを正しく実践できる 自身の強みを自身を持って相手に伝えられる どのような質問にも対応できる	3	
8	内定後の過ごし方	仕事をする上で、自分自身の将来について考え、イメージする	1 将来像 2 目標 3 今からできること	十数年後のなりたい自分を想像できる 将来の目標を決めることができる 目標に対して今行動すべきことが理解できる	3	
9						
10						
11						
12						

13							
14							
15							
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							